



2024年01月 現在

Fujitsu Software

PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option (PRIMEQUEST) 4.7A00

本商品は、PRIMECLUSTER GD(以降、GDS)のオプション製品です。

本商品を利用することで、基幹システムでディスク装置の故障などによる I/O応答遅延が発生した場合でも、指定した時間内に処理要求にตอบสนองするシステムを構築できます。

- ・ サーバ

PRIMEQUEST 3000/2000シリーズ

- ・ サーバ

Red Hat Enterprise Linux 9 (for Intel64) / Red Hat Enterprise Linux 8 (for Intel64)

1. セールスポイント

- ・ディスク装置が故障した場合でも、指定した時間内の I/O 応答を保証します。
- ・基幹システムで求められる I/O 応答時間を保証します。

2. 機能詳細

2つのディスクをミラーリングした環境において一方のディスクで I/O 応答遅延が発生した場合でも、もう一方の正常なディスクを使用して業務を継続できます。

また、ミラーリングしているすべてのディスクまたはミラーリングしていないディスクで I/O 応答遅延が発生した場合に、システムパニックを発生させるように設定できます。

本機能により、I/O 応答遅延発生時にシステムパニックを発生させ、待機ノードに切り替えて業務を継続できます。（単一サーバ構成の場合は、システム再起動後に業務継続）

- ・ディスク装置でハード故障が発生した場合でも、指定した時間内の I/O 応答を保証します。
- ・OS 標準機能では実現できない基幹システムで求められる I/O 応答時間保証に対応できます。

I/O 応答時間は、PRIMECLUSTER GD のクラス単位に設定できます。

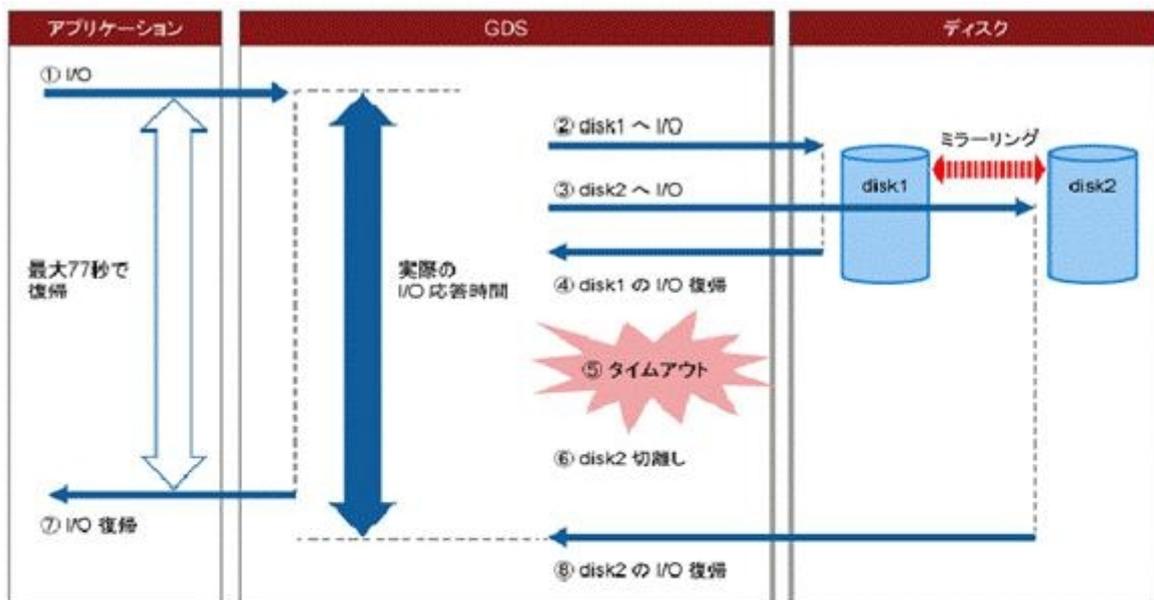
本機能により、以下が可能です。

- ・システムディスクとユーザデータを格納するディスクで異なる I/O 応答時間を設定する
- ・アプリケーションごとに使用するディスクを分けて異なる I/O 応答時間を設定する

サポート構成は、以下のとおりです。

- ・物理環境のみ
- ・ディスク装置：サーバ内蔵ディスクおよび GDS がサポートしているストレージ装置
- ・GDS 構成：ミラーボリュームおよびシングルボリューム

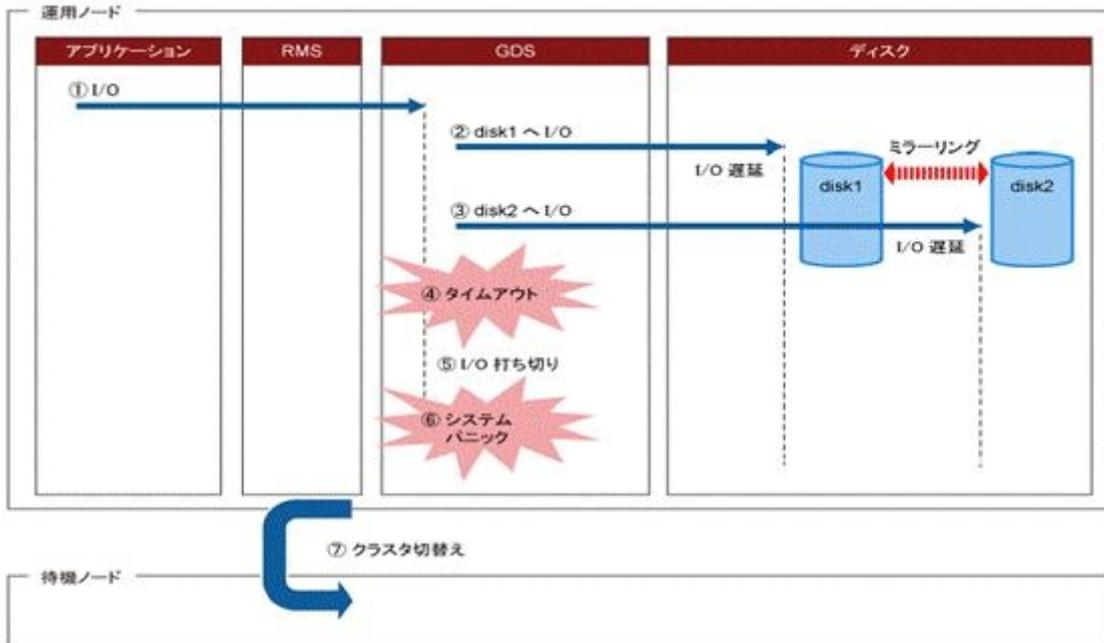
I/O 応答時間保証（ミラーリングしている一方のディスクのスライスの I/O 応答遅延発生時）



【処理】

- ① アプリケーションが GDS のボリュームに I/O 要求を発行
- ② GDS のドライバが disk1 に I/O 要求を発行
- ③ GDS のドライバが disk2 に I/O 要求を発行
- ④ disk1 の I/O が正常に復帰
- ⑤ disk2 の I/O がタイムアウト
- ⑥ GDS のドライバが disk2 を切離し
- ⑦ アプリケーションから発行した I/O が最大 77 秒で復帰
- ⑧ disk2 の I/O が復帰

GDS: Global Disk Services



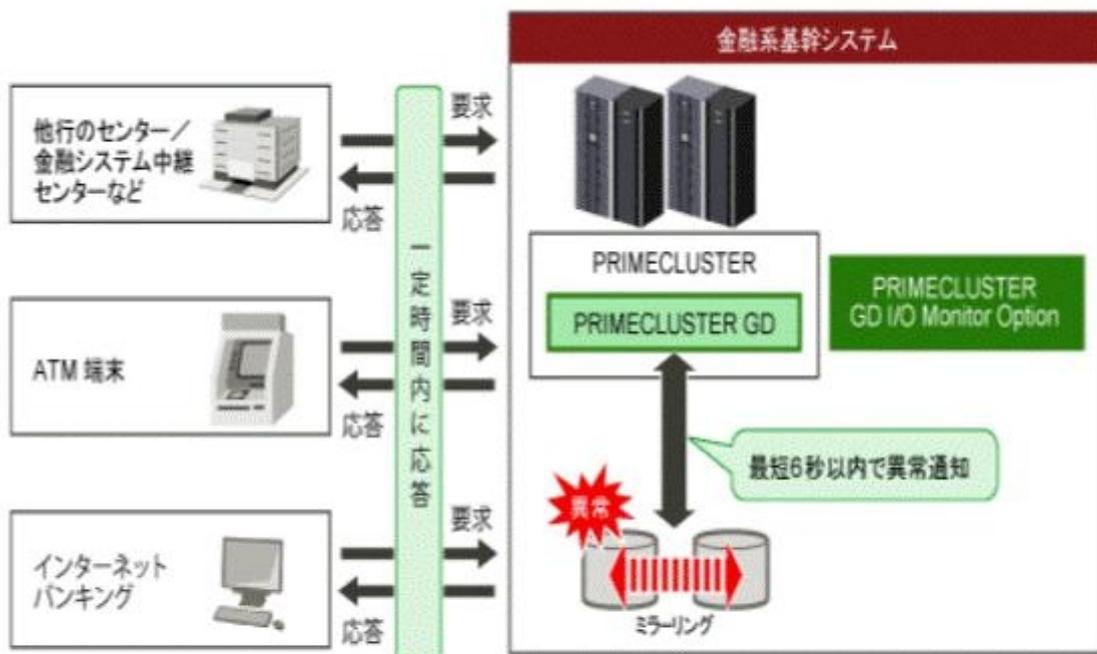
【処理】

- ① アプリケーションが GDS のボリュームに I/O 要求を発行
- ② GDS のドライバが disk1 に I/O 要求を発行
- ③ GDS のドライバが disk2 に I/O 要求を発行
- ④ disk1 および disk2 の I/O がタイムアウト
- ⑤ I/O を打ち切り
- ⑥ システムをパニック
- ⑦ クラスタの切替え

GDS : Global Disk Services

3. 利用による効果

- ・ ディスク装置の I/O 応答遅延による業務やシステムのスローダウンを防止できます。
- ・ 基幹システムのデータベースでトランザクション処理が、指定した時間内に完了します。



4.6A20から4.7A00の機能強化項目は、以下のとおりです。

1. サポートプラットフォーム拡大

以下のOS をサポートします。

- Red Hat Enterprise Linux 9.0 (for Intel64)

- ・ オンラインマニュアル

- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option 4.7A00 インストールガイド
- ・ PRIMECLUSTER Global Disk Services 説明書 4.7

【メディア】

- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option メディアパック(64bit)(PRIMEQUEST) 4.7A00

【サブスクリプションライセンス/サポート】

[サブスクリプションライセンス/サポート(月額払い)]

- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) L2クラス for Linux (SL&S)
- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) M2クラス for Linux (SL&S)
- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) M3クラス for Linux (SL&S)

[サブスクリプションライセンス/サポート(まとめ払い)]

- 7年
・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) L2クラス for Linux (SL&S)
- 7年
・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) M2クラス for Linux (SL&S)
- 7年
・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス(PRIMEQUEST) M3クラス for Linux (SL&S)

1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（CD/DVD等）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途、ライセンスを購入する必要があります。初回購入時には、最低1本のメディアパックとサブスクリプションライセンス/サポートを同時にご購入ください。

本メディアパックの購入でバージョンアップ/レベルアップすることはできません。

バージョンアップ/レベルアップする場合は本メディアパックを購入せず、アップグレード権を行使してメディアを入手してください。

2. サーバライセンスについて

本商品は、本製品をインストールするサーバ機種に応じてサーバ台数分購入する必要があります。

3. サブスクリプションライセンス/サポートでの最新プログラムの提供について

サブスクリプションライセンス/サポート契約の一環として、最新バージョン/レベルのプログラムを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。）

4. 購入時の特約事項

サブスクリプションライセンス/サポートの契約におけるライセンス使用条件の特約事項について記載します。

【サブスクリプションライセンス/サポート(月額払い)】

(1) 一部機能の使用について

お客様は、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE記載の条件を遵守するものとします。

(2) 改造について

サブスクリプションライセンス/サポート製品のサービス仕様書記載の第3項「サービスの内容」第(1)号j)を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。

(3) オープンソースソフトウェア等のライセンス条件

本サービスのうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

【サブスクリプションライセンス/サポート(まとめ払い)】

(1) 一部機能の使用について

お客様は、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE記載の条件を遵守するものとします。

(2) 改造について

サブスクリプションライセンス/サポート製品の富士通ソフトウェアライセンス証書記載の第5項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。

(3) オープンソースソフトウェア等のライセンス条件

本サービスのうち、富士通が別途定めるオープンソースソフトウェア等（以下「OSS」という）については、サブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書に加えて、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件が適用されます。ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件にサブスクリプションライセンス/サポートのサービス仕様書と異なる定めがある場合は、ソフトウェア説明書に記載されるライセンス条件の定めが優先して適用されるものとします。

関連ソフト

なし

なし

留意事項

1. 動作モードについて

本商品は、64ビットモードで動作します。

2. 購入時における留意事項

本製品を利用するためには、同一バージョン/レベルのPRIMECLUSTER GD を包含する以下のいずれかの商品が必要です。

- ・ PRIMECLUSTER Enterprise Edition (PRIMEQUEST)
- ・ PRIMECLUSTER HA Server (PRIMEQUEST)
- ・ PRIMECLUSTER GD (PRIMEQUEST)

データベースサーバのクラスタシステムで利用する場合は、「PRIMECLUSTER Enterprise Edition (PRIMEQUEST)」または「PRIMECLUSTER HA Server (PRIMEQUEST)」が必要です。

3. 設計時の留意事項

設計/導入時の留意事項については、「PRIMECLUSTER Global Disk Services 説明書」の「第3章 設計時の注意事項」の「I/O 応答時間保証」を参照してください。

4. 前版との違いについて

- ・ 適応OSについて

以下は、サポート対象外です。

- Red Hat Enterprise Linux 7 (for Intel64)

5. PRIMEQUEST 4000シリーズの対応について

本製品をPRIMEQUEST 4000シリーズで使用する場合、製品購入前に必ず弊社営業/SEにお問い合わせください。

お客様向けURL

- ・ **ソフトウェア：富士通（PRIMECLUSTER）**

製品概要や動作環境、導入事例、価格等、製品紹介資料を幅広く提供しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/primecluster/>

- ・ **ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）**

「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポート期間などの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/>